

埋め込み型医療機器と電波 WG プレゼンテーション
2014年6月6日 総務省にて



LITERA JAPAN

リスクコミュニケーションからの 提言

東京大学農学部非常勤講師

リテラジャパン(株式会社リテラシー) 代表取締役

ドイツ シュトゥットガルト大学 技術環境社会学科 フェロー研究員

西澤 真理子 (PhD in Risk Policy and Risk Communication)

Copyright © 2014 Litera Japan Co. All rights reserved. 転載、転写、複製を禁ず。引用は必ず明記してください。

リスコミは リスク評価とリスク管理を役立てる

社会をよりよくするためにリスク評価とリスク管理を伝え、役立てること。

心臓ペースメーカーと電波の 関係

- 「よく分からない」。でもあまりよくない。でも程度(リスク)が分からない。
- 電車のアナウンス。優先席での電源オフ。病院での携帯電話制限
- マナー徹底のために科学を使うことの弊害

行政や科学者、技術者の誤解

- リスクコミュニケーション＝専門情報、用語をやさしく噛み砕くこと(話が長い。説明が難解)
- 「人は知識よりも確実性を求める」(B Russel)
- 客観視することの大切さ(社会をよりよくしているか?)。

中間報告書に期待すること

- **最新のリスク評価、リスク管理を整理**
- **リスクコミュニケーションの土台となる共通の資料集**
- **(政府の周知に期待すること)リスクコミュニケーションの視点に立った情報提供**

参考資料

- 西澤 真理子(2013)『リスクコミュニケーション』エネルギーフォーラム新書
- 西澤真理子(2012)『リスク評価を読み解くハンドブック』第二版 リテラジャパン発行

info@literajapan.com

Copyright © 2014 Litera Japan Co. All rights reserved.

転載、転写、複製を禁ず。引用は必ず明記してください。